



# あかあおキイロの遊び方



皆様、はじめまして。このページは、私ことデルフィニウムが担当いたします。デルフィニウムとは、キンポウゲ科デルフィニウム属の多年草で…



デルフィニウムさま、このページ、あまり長くありませんので、お話は簡潔にお願いします。あ、早速、生徒さんが来ましたよ。



先生、こんにちは。



おお、ソニアさん、こんにちは。挨拶を出来る子供は、ど…



はい、ソニアさん、質問どうぞ。

あかあおキイロのカードの遊び方を教えてください。



分かりました。それでは…あかあおキイロの遊び方を簡単に説明します。

## ～遊び方～①

## 基本的な遊び方



あかあおキイロのカードには、二つの数字があります。

右上と左下にある数字ですね。



右上の数字が **あか**  
左下の数字が **あお**



です。この二つの数字を使って遊びます。



あかとあおって、見たまんまでですね。



遊び方の説明の前に、言葉の説明です。  
**手札**：自分が手に持っているカード  
**山**：自分のまだ出していないカードの山  
**報酬**：自分が取ったカード  
**親**：先の順番の人  
そして、大体の遊び方です。2人～3人で遊べます。



デルフィニウム様のお話が、長ったらしいな、と思う方は、右の図だけ覚えれば、大体、遊べますね。



・・・何か、質問はありますか？

はい。当たりカードは使えますか？



はい。使えます。しかし、偶数でない、遊びが出来ないので、カードの枚数には、気を付けて下さい。

はい。先生、ありがとうございました。



これから、下は、あかあおキイロのもう一つの遊び方の説明です。基本的な遊びだけ、分かったら良いよ！という方は、ご注意ください。

## ～遊び方～②

## 絵あそび：シロめぐり



まずは、言葉の追加説明です。  
**ペア**：同じ絵柄のカード2枚のこと  
**場**：裏返したカードを並べてある場所のこと  
それでは、あかあおキイロのもう一つの遊びを説明します。2人～4人で遊べます。



デルフィニウム様、この、いたずらっていうの面白いですね。



はい。それが、この遊びの楽しいところです。この、いたずらのときに、自分でシローネのカードをどこに並べるかをあらかじめ決めておけば、凄く有利に勝負が出来ます。



へえ、そうなんですね。あれ？そういえば、ソニアさんは？



いませんねえ。

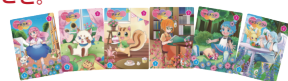


・・・デルフィニウム様、今日は、ありがとうございました！では、皆さん、また明日！

## 基本的な遊び方

① **必要カード**：2枚以上の偶数。

※みんなのカードの枚数を必ず同じにすること。  
同じカードは3枚までにすること。

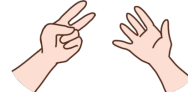


② 山を作ります。

※よくきって、裏返して置く。



③ 親を決めます。



④ 自分の山の一番上から1枚カードを引き、手札にします。

※このとき、相手には、手札は見せません。



⑤ 親が、自分の手札を見て「あか」か「あお」どちらの数字で勝負するかを宣言します。※基本的に、「あか」と「あお」どちらか大きい数字の色を宣言します。

⑥ それぞれ、山の一番上からもう1枚カードを引き、手札に加えます。

せーの、で見せ合います。手札の勝負する色の数字の合計が大きい方の勝ちです。負けた人の手札と自分の手札が、勝った人の報酬になります。

※合計が全員同じの場合

それぞれの手札が、それぞれの報酬になります。

※合計が2人だけ同じの場合 (3人で遊ぶ時)

負けた人の手札を1枚ずつと、自分の手札が報酬になります。



例	A	アサガオのカード	シローネのカード	
あお	4	+	3	= 7 負け
で勝負	B	サイネリアのカード	ソニアのカード	
	4	+	5	= 9 勝ち!!

⑦ 親を時計回りに変更して、④⑤⑥を行います。

⑧ ④⑤⑥⑦を繰り返します。山がなくなったときに、報酬の枚数が一番多い人の勝ちです。

## シロめぐり

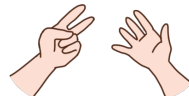
① **必要カード**：シローネのペアと、他の絵柄のペア (5ペア以上)



② 全てのカードを裏返してよくきってきれいに場に並べる。



③ 親を決めます。



④ 親が場から、2枚カードをめくります。同じ絵柄がそろったら、その2枚を場から、取ります。絵柄が揃わなかったら裏返して場に戻します。



⑤ 親を時計回りに変更します。※絵柄が揃っても揃わなくても、2枚ひいたら、親は変更です。

⑥ ③④⑤を、繰り返します。シローネの絵柄を2枚ひいたら人の負けです。



⑦ シローネのいたずら

次の場合、シローネのいたずらが出来ます。

※1枚目：シローネではない絵柄のカード  
2枚目：シローネのカード

→「いたずら開始！」と言って、自分がひいたカードを裏返して場に返して、場を、ぐちゃぐちゃにかき混ぜられます。かき混ぜた後は、場のカードをきれいに並べなおして下さい。



いたずらを行わない場合は、そのまま何も言わずに、④のとおりして下さい。